

## 外れ値等に関するアンケート (模擬排水試料：一般項目等)

- ・該当する番号(1、2、・・・)を必ず○で囲んでください。B、Cについては予め○を付けています。( )内等は必要事項等をわかる範囲で記入してください。

### A. 機関コードと機関名

機関コード ( )  
機関名 ( )  
氏名 ( ) 電話番号 ( )

### B. 対象試料、項目

模擬排水試料(一般項目等): 1. COD 2. BOD 3. 全窒素 4. 亜硝酸性窒素  
5. 硝酸性窒素 6. アンモニア性窒素

### C. 外れ値等の内容

内容: 1. Grubbs の方法による外れ値 (小さい値)  
2. Grubbs の方法による外れ値 (大きい値)  
3. 不検出  
4. 平均値の 0.113 倍以下の値 (小さい値)  
5. 室内併行測定精度(室内変動)による外れ値(室間精度 CV%より大きい CV%)

### D. 外れ値等の原因 (D 3 及び D 4 については、原因がわかる場合に回答してください)

#### D 1 外れ値等の原因と思われる操作の箇所

1. 前処理(希釈、有機物の分解、機器の校正等)
2. 測定(滴定、吸光度測定等)
3. 濃度の算出(計算間違い)
4. 結果の報告(記載間違い)
5. その他 ( )
6. 不明

#### D 2 原因 (D 1 で 1~2 の場合に回答してください)

1. 分析方法が不適当
2. 分析機器の調整不足
3. 汚染(空試験値が大きい)
4. 標準液濃度の差異
5. チャート等の読み間違い
6. 感度不足
7. 共存物質の影響
8. 不適切な検量線
9. その他 ( )

#### D 3 上記の具体的な原因は (D 1 で 1~5 を選択した場合に回答してください)

--

#### D 4 その原因は、1.明確である 2.推測に基づくものである

### E. 外れ値等に関する対応・改善

#### E 1 上記の外れ値及びその原因は、

1. 調査結果(中間報告)を見る前にわかっていた。
2. 調査結果(中間報告)又はこの調査用紙でわかった。
3. 調査結果(中間報告)又はこの調査用紙が来ても原因はわからなかった。

#### E 2 わかった後に行う(予定を含む)対応・改善を具体的に記入してください。

--

### F. 品質管理システム

#### F 1 分析結果の確認は何人でしたか(分析者本人を含めない)。

: 1. 他の確認なし 2. 1人 3. 2人 4. 3人 5. 4人以上

#### F 2 F 1 の確認は、検量線、チャート類を含みますか。

: 1. 含む 2. 含まない(1人でも確認した場合には、「含む」とする)

#### F 3 排水試料中の一般項目等の分析操作に関する SOP(標準作業手順書)を作成していますか。また、SOPとおりに分析しましたか。

1. 作成しており、SOPとおりに分析した
2. 作成しているが、SOPとおりに分析しなかった
3. 作成していない

#### F 4 分析結果には、不確かさを考慮していますか。

: 1. 考慮している 2. 考慮していない

#### F 5 F 4 で「考慮している」の場合は、不確かさは分析結果の何%に相当しますか。 ( ) %

ご協力ありがとうございました。